

令和 7 年度むかわ町鵠川厚生病院運営協議会（第 1 回）

1 日 時 令和 7 年 9 月 1 6 日（金） 1 4 時 0 0 分～1 5 時 1 5 分

2 場 所 むかわ町産業会館第 3 会議室

3 委員の出欠

毛 利 好 隆	出席
野 宮 誠	出席
沼 田 智 明	出席
前 田 幸 男	出席
関 真 紀	欠席
渡 辺 博 司	出席
宮 崎 晴 美	出席
佐 藤 博 征	出席
鍋 城 弥 生	欠席

4 説明のため出席した事務局職員

むかわ町保健介護課	課 長	梅 津 晶
同 保健グループ	主 任	菅 原 大 希
（オブザーバー）		
町立国保穂別診療所	事 務 長	横 山 貴 仁

5 指定管理者

北海道厚生連事業推進部	医療事業課係長	柿 原 誠
むかわ町鵠川厚生病院	院 長	越 智 勝 治
	事 務 長	工 藤 和 寛
	看護管理科長	内 海 郁 江

6 議 件 報 告

（1）鵠川厚生病院の運営状況等について

（2）運営交付金の推移等について

（3）令和 7 年度鵠川厚生病院収支計画及び町病院事業会計予算について

協 議

（1）むかわ町鵠川厚生病院経営強化プランの点検・評価について

7 議事の概要

発言者	発言内容
梅津課長	開会、補欠委員の委嘱状交付（机上据え置き）
毛利会長	あいさつ（省略）
毛利会長	報告事項の1から3は関連がありますので、一括して説明をお願いします。
工藤事務長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報告（1）鶴川厚生病院の運営状況 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別利益を含まない経常利益は、令和3年度以降、赤字幅が縮減傾向です。 ・ 損失交付金は、むかわ町が補填する特別利益を含んだ前年度の赤字部分であり、令和6年度の決算では4, 134万円となりました。 ・ 1日当たり患者数の推移は、外来はコロナ禍ピークの令和2年度以降回復傾向でしたが、人口減少の影響で減少傾向となった一方、休日・夜間の救急外来患者数は増加しており、人口減少と比例していない状況にあります。 ・ 40床ある入院は、令和元年度以降、病床稼働率が50%を下回る状況でしたが、令和5年度以降、50%を上回る稼働率で推移しています。 ○ 報告（3）のうち令和7年度鶴川厚生病院収支計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日当たりの患者数は、入院を前年度計画同数の21名、外来は近年の減少傾向を踏まえ71名の計画としています。 ・ 損益は、計画策定時点では常勤医師が2名であり、3人目の確保が未定であったことから9, 550万円のマイナスとしていますが、令和6年度決算並みになるよう事業を執行していきたい考えです。
工藤事務長	
越智院長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年8月以降の診療体制について3点説明します。 ・ 1点目は、総合診療科部長として松浦医師（内視鏡学会専門医）を採用しました。常勤医師3名体制となり、午前の診療医師が1名増え、診療待ち時間が短縮され、健康診断等を拡張できる余裕が生まれ、利便性が改善しています。 ・ 2点目は、松浦医師採用による内視鏡検査の拡充です。胃・食道の内視鏡検査はほぼ毎日実施可能で、下部（大腸）内視鏡検査体制を構築中であり、町内で上部・下部消化管検査を完結できる体制が整いつつあります。 ・ 3点目は、インフルエンザと新型コロナウイルスワクチン接種で、昨年と同様、原則として完全予約制による接種を予定しており、10月1日予約開始、11月4日接種開始で広報予定です。
梅津課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 報告（2）運営交付金の推移等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 運営交付金は良質な医療を提供するための病院運営への支援を目的に、指定管理者と基本協定及び年度協定を締結し、毎年交付しているもので、令和6年度は1億5, 160万円を交付しています。 ・ また、協定では運営交付金のほか、指定管理者の最終決算額（損失）を翌年度に損失交付金として交付しています。赤字幅は令和3年度以降圧縮傾向で、令和6年度決算における損失4, 134万円は令和7年度末に交付します。 ・ 道や町の助成金については、コロナの収束が減額の要因になっています。 ○ 報告（3）のうち町病院事業会計決算 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度決算、収益的収支のうち、病院事業収益は2億4, 736万円（前年度比較1, 107万円減）で、一般会計からの補助金額減額が主な要因となっています。 ・ 病院事業費用は、3億8, 570万円（前年度比較1, 881万円減）で、損失交付金が減少したことが要因となっています。

	<ul style="list-style-type: none"> 資本的収支のうち、資本的収入は、6,450万円（前年度比較1,498万円増）で、一般会計からの出資金の減額と医療機器の更新による企業債の借入額増額が要因となっています。 資本的支出は、9,910万円（前年度比較546万円増）で、企業債の償還金の減額と医療機器の更新による増額が要因となっています。 令和7年度当初予算、収益的収支のうち、病院事業収益は2億1,297万円、病院事業費用は2億4,460万円の予算としています。 資本的収支のうち、資本的収入は9,673万円、資本的支出は1億3,522万円の予算としており、令和7年度も医療機器の更新を計画しています。
毛利会長	3件の報告事項の説明が終わりました。皆さんから質問や御意見はありますか。
毛利会長	大腸検査が実施可能と報告を受けましたが、検査体制はどのような予定ですか。
工藤事務長	週に何回か曜日を決めて実施する方向でのご案内で調整中です。検査前に受診者が行う準備等もあり、その辺も含めて調整の時間をいただきたいと思います。
毛利会長	続いて協議事項、厚生病院経営強化プランの点検・評価に移ります。評価について、当協議会で決定していくこととなりますので、説明をお願いします。
梅津課長	<p>○ 資料7～8ページ、＜資料5－1＞「プランの点検・評価・公表」</p> <p>プランにおいて概ね年1回以上点検・評価を行い、その結果を公表することとしており、評価の客観性を確保する必要から、本日の協議事項としています。</p> <p>プラン策定期間の都合上、本日は令和5・6年度の評価を行い、令和7年度以降の評価は毎年度行います。点検、評価、公表の実施時期は記載のとおりで、厚生病院と町で点検・自己評価を実施したところです。</p> <p>○ 資料9～21ページ、＜資料5－2＞「プランの点検・評価報告」</p> <p>9ページ、病院の現状について、病床数は記載のとおりで、参考までに令和7年6月1日以降の病床変更を赤字で付記しています。</p> <p>10～13ページ、「プランの実施状況」を説明します。</p> <p>（10～13ページについて、各項目ごとに実施状況を説明）</p> <p>14～16ページでは後年次の計画値含め、10～13ページの実施状況数値を一覧で表示しています。</p> <p>これより、17ページの資料に基づき評価いただきますが、今回が初めての評価となることから、事務局検討の結果、評価欄と評価所見欄に評価いただくためのたたき台を赤字にて仮入力しています。一通り説明後、1点ずつ評価いただきます。評価の符号（A、B、C・・・）変更、評価所見文面の加筆修正も可能です。表には令和5・6年度の実施状況を記載していますので、2カ年度分を踏まえて評価をお願いします。</p> <p>（各項目ごとに「内部点検結果」「評価（案）」「評価所見（案）」を説明）</p> <p>18～21ページは、プラン基本方針に関する取組状況を記載しています。事前配布していますので、説明は省略します。</p> <p>協議事項全体の説明はこれで終わります。評価をいただく前にご質問がなければ、1点ずつ評価をお願いします。</p>
毛利会長	<p>協議事項の説明が終わりました。これから評価を行う17ページ以外の部分で説明事項に対する質問が皆さんからなければ評価を進めていただきます。</p> <p>（出席委員から質問なし）</p> <p>質問がないようですので、「収入増加・確保」の項目①在宅診療の充実の評価を行います。評価（案）はAで、評価所見（案）は記載のとおりですが、このような</p>

	<p>評価としてよろしいですか。</p> <p>(出席委員から異論なし)</p> <p>それでは、案どおりとしたいと思います。</p> <p>次に、「収入増加・確保」の項目②中核病院からの紹介者確保ですが、評価(案)はBで、評価所見(案)は記載のとおりです。今後、Aになっていくという理解でよろしいですか。</p>
工藤事務長	<p>王子総合病院の連携医療機関として登録しましたが、登録したからどのような場合でも優先されるものではなく、紳士協定的な取組であることから、もう少し緊密な関係を構築していきたいと考えています。</p>
毛利会長	<p>説明のと通りの現状ということで、このような評価としてよろしいですか。</p> <p>(出席委員から異論なし)</p> <p>それでは、案どおりとしたいと思います。</p> <p>次に、「収入増加・確保」の項目③健診事後フォロー患者の確保ですが、評価(案)はAで、評価所見(案)は記載のとおりです。このような評価としてよろしいですか。</p> <p>(出席委員から異論なし)</p> <p>それでは、案どおりとしたいと思います。</p> <p>次に、「収入増加・確保」の項目④送迎車等による患者確保ですが、評価(案)はDで、評価所見(案)は記載のとおりです。見直しではなく、継続して取り組んでいくという内容ですが、このような評価としてよろしいですか。</p>
野宮副会長	<p>この取組を実現していくための関係機関は、差し障りない範囲でどのような機関を指しているのでしょうか。</p>
梅津課長	<p>この取組項目は指定管理者側ではなく町側としての取組となりますが、車両運送を事業としている介護系事業者さんを含めて考えているところです。</p>
野宮副会長	<p>町の取組として町内の受診に関わる送迎全般的なものを考えている認識ですか。</p>
梅津課長	<p>この取組については未着手で、各事業者がそれぞれ事業展開している状況で、具体的な取組の見直しが必要になるのか含め、検討を促進していく考えです。</p>
宮崎委員	<p>もう少し伺いますが、有償車両運送で考えているという現状でしょうか。</p>
梅津課長	<p>穂別地区でも地域公共交通を地域で担う取組が有償で進められており、無償運送は難しいという認識です。本件に関わらず、地域公共交通全体の課題でもあることから、具体的な取組について検討していきます。</p>
毛利会長	<p>目指すところは無償であってほしいですが、まずは送迎車の確保が大前提で、高齢化社会という部分で取組の見直しではなく引き続き努力していただきたいです。経営強化プランの取組が始まったばかりであることから、これから取組を始めていくということで、このような評価としてよろしいですか。</p> <p>(出席委員から異論なし)</p> <p>それでは、案どおりとしたいと思います。</p> <p>次に、「経費節減・抑制」の項目①委託、保守業務、医薬品、診療材料見直しですが、評価(案)はAで、評価所見(案)は記載のとおりです。これまでの説明で圧縮が図られているということで、このような評価としてよろしいですか。</p> <p>(出席委員から異論なし)</p>

	<p>それでは、案どおりとしたいと思います。</p> <p>次に、「経費節減・抑制」の項目②備品等の見直しですが、評価（案）はAで、評価所見（案）は記載のとおりです。この項目もこれまでの説明で更新が見直しが進んでいるということで、このような評価としてよろしいですか。</p> <p>（出席委員から異論なし）</p> <p>それでは、案どおりとしたいと思います。</p> <p>次に、「経費節減・抑制」の項目③レセプト点検業務の簡素化ですが、評価（案）はAで、評価所見（案）は記載のとおりです。導入済みのシステムを有効活用しており取組を継続中ですので、このような評価としてよろしいですか。</p>
宮崎委員	レセプト請求業務とはどのような業務内容ですか。
工藤事務長	保険証を使用して診療を受けると、保険証の発行者に対し保険適用部分の請求を行うのですが、これをレセプト請求業務と言います。短期間で集中的な作業が要求されることから、システムの活用で時間外勤務を縮減しています。
毛利会長	<p>説明のとおりということで、このような評価としてよろしいですか。</p> <p>（出席委員から異論なし）</p> <p>それでは、案どおりとしたいと思います。</p> <p>次に、「経費節減・抑制」の項目④脱炭素の推進による経費削減ですが、。評価（案）はAで、評価所見（案）は記載のとおりです。このような評価としてよろしいですか。</p>
工藤事務長	補足の説明です。平成25年に移転新築された際、病院の建物半分はLED化されており、残り半分をLED化することで、蛍光灯の製造終了だけでなく、電気料金の圧縮にも寄与することとなります。
毛利会長	<p>補足の説明含め、このような評価としてよろしいですか。</p> <p>（出席委員から異論なし）</p> <p>それでは、案どおりとしたいと思います。</p> <p>次に、「患者サービスの向上」の項目①院外処方協議検討ですが、評価（案）はEで、評価所見（案）は記載のとおりです。院外処方は難しいという現状で、このような評価としてよろしいですか。</p>
宮崎委員	院外薬局の事業者さんとしては採算が合わないということでしょうか。
工藤事務長	主たる要因は、病院敷地内に薬局がある部分の調剤報酬引き下げです。当面は難しいという判断でこのような評価案としていますが、諦めたわけではなく、現在の経営強化プランの期間内においての見直しという認識です。
宮崎委員	院内薬局維持の見通しはありますか。
工藤事務長	北海道厚生連内での人事異動も活用しながら院内調剤を継続していく考えです。
毛利会長	<p>薬剤師確保に策を尽くすということで、このような評価としてよろしいですか。</p> <p>（出席委員から異論なし）</p> <p>それでは、案どおりとしたいと思います。</p> <p>以上で評価を終わります。当協議会として事務局提案どおりの点検・評価とします。公表は、町議会による令和6年度決算認定後の12月ホームページで公開されるという認識でよろしいですか。（町側より「はい」と返答）</p>

毛利会長	以上で協議事項、厚生病院経営強化プランの点検・評価を終わります。 その他で私から伺います。増床した地域包括ケア病床稼働状況を報告願います。
工藤事務長	現状としては平均すると8割以上、24床中20床程度が稼働しており、満床となることもあります。
佐藤委員	訪問看護、訪問介護の状況についても教えてください。
内海科長	医療型、介護型の訪問看護を実施しており、医療の方は医師の指示に基づき実施しています。
毛利会長	人件費が圧縮されています。常勤医師の数が2名となっていましたが、看護師数の推移はどのようになっていますか。
工藤事務長	看護師はなんとか確保しており、働き方改革の観点から時間外業務を極力縮減しています。
会長	以上で、運営協議会を終了します。本日はありがとうございました。

(閉会)